

News Release

2020年10月15日
株式会社日立製作所

日立が台湾の昇降機事業会社 永大機電の株式を追加取得し、過半数を獲得 中国・アジアの事業基盤を強化し、グローバル展開を加速

株式会社日立製作所(執行役社長兼 CEO:東原 敏昭/以下、日立)は、このたび、中華人民共和国(以下、中国)・アジアにおける昇降機事業基盤の強化に向けて、100%子会社である台湾日立電梯股份有限公司(以下、台湾日立電梯)を通じて、台湾の昇降機事業会社である永大機電工業股份有限公司(董事長:許作名/以下、永大機電)の発行済株式総数の9.99%に相当する株式(41,080,000株)を相対取引によって取得しました。株式取得価格は1株当たり72.0台湾ドル(約262円*)で、株式取得価額は約30億台湾ドル(約108億円*)となります。

日立は、100%子会社を含めて、今回の取引以前に永大機電の発行済株式総数(自己株式を除く)の41.1%に相当する株式(167,933,671株)を保有しており、今回の取引を通じて過半数となる51.1%に相当する株式(209,013,671株)を獲得しました。

永大機電は、1966年に設立された台湾地域最大の昇降機事業会社で、中国大陸においても集合住宅用昇降機を中心に事業展開しており、大手の一角を占めています。日立は、永大機電の設立直後に業務提携し、1968年には出資を行い、50年以上にわたって協業関係を継続してきました。2019年には、永大機電の株式の公開買付けを実施し、発行済株式総数(自己株式を除く)の28.0%に相当する株式(114,409,932株)を取得*2しており、その後も株式の追加取得を進めてきました。

日立は、今後、今回の永大機電との連携強化も含めた施策の推進により、中国・アジアにおける昇降機の製品ラインアップ拡充やコスト競争力強化による新設台数の拡大と、保全台数規模の拡大による収益性の向上を実現し、事業のグローバル展開を加速します。

■永大機電工業股份有限公司の概要

社名	永大機電工業股份有限公司(英語名:Yungtay Engineering Co., Ltd.)
本社所在地	台湾 台北市
代表者名	董事長:許作名
主な事業内容	・昇降機/昇降機モーターの設計、製造、販売、据付、修理、保全サービス ・建設用重機械、揚重機械などの設備、部品などの販売、保守サービス
設立年	1966年
資本金 (2019年12月末時点)	410,820万台湾ドル(約150億円*)
連結売上高	1,371,834万台湾ドル(約499億円*)(2019年)
連結営業利益	84,975万台湾ドル(約31億円*)(2019年)

*1 1 台湾ドル=3.64 円で計算

*2 2019 年 4 月 23 日付ニュースリリース「台湾の昇降機事業会社 永大機電の株式に対する公開買付けの結果について」
<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2019/04/0423a.html>

■日立製作所について

日立は、IT(Information Technology)、OT(Operational Technology)およびプロダクトを組み合わせた社会イノベーション事業に注力しています。2019 年度の連結売上収益は 8 兆 7,672 億円、2020 年 3 月末時点の連結従業員数は約 301,000 人でした。日立は、モビリティ、ライフ、インダストリー、エネルギー、IT の 5 分野で Lumada を活用したデジタルソリューションを提供することにより、お客様の社会価値、環境価値、経済価値の 3 つの価値向上に貢献します。

詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
